

# 市政報告

Vol.16

長崎市議会議員  
ひらの つよし  
平野 剛

## ～令和6年 3月議会を終えて～

### 前略

去る3月議会にて、会派代表質問に登壇致しました。

下記項目にて市政に対し、提言＆要望を致しましたので、抜粋し報告します。

ご一読頂ければ幸いです。

草々

市政に関する事を  
定期的に発信しています。

LINE

公式アカウント  
はじめました!  
「お友だち登録」を▶  
是非お願いします。



登録方法は裏表紙をご覧下さい。

### 質問項目

#### 1. 経済施策について

- 事業承継とM&A
- 民間企業のDX化
- 外国人労働者の受け入れ
- 海外企業の誘致

#### 2. 公共施設マネジメント計画の進捗について

#### 3. 長崎みなとメディカルセンターの経営状況について

#### 4. 地震発生時における上下水道管の被害想定と対策について

#### 5. 新たな文化施設（旧公会堂）の建設について

» 皆さんの声でこんな仕事をしています！

次ページより、質問の趣旨と長崎市の回答、及び成果を報告致します。※一般質問の様子を、YouTubeでご覧になれます。



## 1

## 経済施策について

多くの経営者の皆さんから、人材の確保が一番の悩みとお聞きするようになりました。

「国立社会保障・人口問題研究所」の推計では、  
2050年の15～64歳の生産年齢人口を2020年と比べたところ、  
**実際に699の市町村が半数未満に減るそうです。**



長崎新聞より

全国で働き手が減る中、長崎市は、

**2020年 約23万人 → 2050年 約10万人も減り13万人へ。**

人材不足は改善されるどころか、ますます深刻となり、  
業種を問わず、全国で人材の奪い合いが激しくなってくるものと考えられます。

**この人手不足の課題にどう行政として対応していくのか？**



この課題について、

**4つの観点から提言&要望しました。**

まず1点目

## 1 事業承継とM&A

2025年に、

**«70歳を超える経営者が245万人。その約半数で後継者がいない。»**  
との推計。

**そこで質問**

長崎市の実態は？



**長崎市の回答**

**70歳を超えて後継者がいない会社＝全体の1/3。約6000社。**

まず、その数の多さに驚いた次第ですが、

跡継ぎがいない中、人手不足も加速し、今後どのような事が起こって来るでしょう？

次ページへ

## 長崎市に提言

跡継ぎがいないことで会社数が激減し、経済のパイが極端に縮小していかないよう、  
**事業承継とM&A**が、円滑に進む取り組みが必要と思う中、  
まずは、税理士と連携した取り組みを行ったらいかがか？



と提言しました。

## 長崎市の回答

経営者の後継者問題に対する意識改革が課題である中、  
『長崎県事業承継引継ぎ支援センター』において、税理士事務所を訪問し、  
事業承継案件の掘り起こし活動につなげ、民間事業者や士業、金融機関と  
積極的に連携していきたい。

との回答を得ました。

次に2点目、

## 2 民間企業のDX化

人手不足が加速する中、業務の効率化と生産性を高める上でも、  
企業の**DX化**が欠かせないのは言うまでもありません。

これに対し、民間企業の取り組み状況は、  
進んでいる企業とそうでない企業とに2極化が進んでいるようです。

状況をお聞きすると、

『必要性は十分理解しているが、取り組める人材がない。』  
『社長自身忙しく、それに取り掛かる暇がない。』  
『もう少し後でいい。』  
等々、様々のようです。

取り組まないと、業務の効率化はもちろん、  
**DX化が進んでいない企業への就職は敬遠される時代**となり、  
益々人手不足に陥る悪循環。

そこで



### 長崎市に提言

DX と言っても、なかなか何の事だかわかりにくいかと思います。

行政には、同じ業種とかの身近な例を作つて頂いて、

『あつ、こんな所が便利になるんだ。』

『こんな所が早く出来るようになるんだ。』

と言うような、身近な事例の発信をして頂けないか？



提言致しました。

### 長崎市の回答

今後は、企業の取り組みの好事例や、モデル企業の取り組みをお示ししながら、

横展開を図る事と致します。

との回答を頂けました。

次に3点目、

## 3 外国人労働者の受け入れ

全国的な人手不足の中、さらに4月より、残業時間が規制される事による影響、いわゆる「2024年問題」



国は、外国人労働者の拡大を急ぎ、

これまでの『技能実習制度』→ 新たな仕組み『育成就労制度』を創設する方針。

### 《特徴》

- これまでの技能実習で認められなかつた、本人の意向による職場の転籍を、1年で出来るようにする。
- 長期就労を可能にしていく。

次ページへ

## しかしながら今や世界は、

### <最低自給が>

長崎	898円
東京	1113円
ニューヨーク	2716円
オーストラリア	2228円

### <技能実習生になったとして>

日本の平均月額	21.2万円
韓国の平均月額	27.2万円

### <仮に長期就労として>

日本の大手企業の部長の平均年収	1700万円
シンガポール	3000万円
タイ	2000万円

欧米はおろかアジアの中でも、日本の優位性はなく、

『経済大国日本には発展途上国の若い労働者がいくらでもやってくる。』  
なんて時代は終わり、

**もはや日本は、『選ばれる国』ではなくなっている。**  
との認識を持つべき状況にあると言えます。

また、1年で転職出来るようになる為、

**給料が高い都会に外国人労働者まで奪われる。**

という、地方はこれまた悲惨な状態になる可能性が懸念されます。



そういう中にあっても、  
外国人労働者に頼らざるを得ない所は必ずある訳で、  
**長崎が外国人労働者から選ばれる街**になる為に戦略を考えていくべき。



そこで、  
外国人労働者にとって『住み良い街』『安心できる街』  
として長崎が選ばれる街になるよう、  
**子供の教育環境と安価な住居の確保の2つの観点**

から提言致しました。

### 子どもの教育環境における提言

技能実習期間が終わって、日本へ定住しようとした時、  
家族がいらっしゃる方は当然、長崎に呼び寄せようとします。  
そこで、

**きちんと子供が教育を受けられるのか？**は大事な要素。

### 外国人の子供達への就学の案内や教育環境の整備

について提言致しました。

また、

### 安価な住居の確保における提言

収入が低い段階で日本に來るので、**安価な住宅の確保**というのは、  
当然のニーズになると思います。

空き家のマッチングとか色々と考えられますが、**市営住宅の活用**も1つ選択肢。  
実習生の時、家族と住む時、市営住宅の活用は出来ないか

提言致しました。

## 4 海外企業の誘致

外国人材のみならず、**海外の企業の誘致**にも積極的に取り組む事  
も提言致しました。

以前は、

日本企業が海外の安い労働力を求め、製造業を中心に海外へ進出していましたが、

今や逆転し、

こんなに優秀かつ勤勉な日本人を安いコストで採用できるばかりか、

治安、食べ物、景色、等々、海外企業にとって魅力あるはずの中、

**外国人にとって、感動の職場環境に長崎はなるはず。**

**古より海外との交流で栄え、国際都市を謳う長崎市。**

### 長崎市長へ提言

国際都市長崎は、姉妹都市も多く持つばかりか、

平和都市としても海外へ市長が出張に行かれる機会が多くあります。

海外出張の際には必ず一言。

#### 『誘致の話』

市長自らのトップセールス

を提言致しました。

## 2

## 公共施設マネジメント計画の進捗について

人口減少が進む中、市が保有する公共施設をこのまま持ち続けた場合、建物を更新していく財源が不足します。

そこで、**2029年までに、551億円の削減が必要。**

との試算が出されました。

これを受け、『公共施設マネジメント計画』が作られました。

## 長崎市へ質問

残す所、あと5年となったので、進捗状況をお聞きしてみました。



## 長崎市の回答

## 進捗状況

2029年までに**25%削減する**目標に対し → **5.1%の達成**

額にして192億円の削減

中身については、

というご回答でした。

- ① 1/3を占める**学校**が、8.8%の達成。
- ② 1/3を占める**市営住宅**が0.3%の達成にとどまり、
- ③ 1/3を占める**その他の公共施設**が6.8%の達成



## 長崎市へ提言

市営住宅の縮減が大きく遅れている理由は、入居者との交渉に時間を要しているとの事。

期限を定めず交渉している事がわかったので、  
**<移転目標時期>**を示して取り組むよう

要望致しました。

## 3

## 長崎みなとメディカルセンターの経営状況について

**債務超過**になっていた、長崎みなとメディカルセンター。

コロナ禍に入り、コロナの入院患者に備える為、ベッドを空けていたらもらえる  
『コロナ病床確保補助金』が、

令和2年度 30 億円

令和3年度 35 億円

令和4年度 26 億円

令和5年度 1 億円

合計 92 億円入ってきたことで

収支が大きく改善



債務超過から抜け出し、

手元の現金も9億円 → 37 億円まで回復

しかし、

### 長崎市へ質問

2類から5類へとなる中で、『コロナ病床確保補助金』がなくなり、  
今年度の収支と経営状況について



お尋ね致しました。

### 長崎市の回答

令和5年度の収支 → **15億3千万円の赤字見込み**

令和6年度の予想 → **9億8千万円の赤字見込み**



令和6年度に再び債務超過に転落する。

との危機的答でした。



## 長崎市へ提言

実際の質問時には時間を掛けて様々検証させて頂きながら、意見しました。

**是非、YouTube でご覧ください。**

まとめとして提言した事は、

みなとメディカルセンターは7人の患者さんを1人の看護師で診る

**7対1の看護体制を取っています。**

そして513床もベッドがあり、大きすぎて、

**コストに見合う患者数が確保できない構造にあると考えています。**



そこで、

**元来、みなとメディカルが診るべき医療は何処なのか？**

**その上で適正な病床数はいくつなのか？**

**今後の経営リスクに対しその時どうするのか？**



## 長崎市へ要望

それを評価・意見できる検証委員会を外部に設置するよう

要望致しました。

**※また、**

みなとメディカルセンターの監査からは、このような指摘も

**『最後に万一、計画達成が危ぶまれる状況が予期出来た場合の、緊急避難的な対応も想定しておいて頂ければと思います。』**

との文で最後結ばれておりました。

翌日、新聞記事に掲載されました。

地域総合

2024年(令和6年)2月29日 木曜日

# 市立病院機構 23年度決算

## 赤字15億円の見込み

### 看護師不足で病床稼働率低迷

#### 長崎市議会

長崎市は28日、新地町の長崎みなどメディカルセンターを運営する地方独立法人長崎市立病院機構の2023年度決算が約15億円の赤字となる見込みを明らかにした。看護師不足による病床稼働率の低迷が要因。この状態が続けば、24年度末には約4億円の債務超過となる見通し。

野剛議員(ながさきミライ)  
定例市議会一般質問で平

に島村昭太市民健康部長が答えた。  
市地域医療室によると、同機構は12年度、同センターを運営する地方独立法人長崎市立病院機構の2023年度決算が約15億円の赤字となる見込みを明らかにした。看護師不足による病床稼働率の低迷が要因。この状態が続けば、24年度末には約4億円の債務超過となる見通し。

島村部長は答弁で「コスト縮減とともに収入増を図り、收支を均衡させたい」と述べた。(佐藤大樹)

現在の同センターが16年度に開業。同年度末の債務超過は約26億円に上った。新型コロナウイルス感染症が拡大した20～23年度、コロナ関連の国補助金約93億円が交付され、債務超過は解消。県内で最も多く新型コロナの入院患者を受け入れたため、病床稼働率は8割前後で推移した。

しかし、長引くコロナ禍を背景に看護師不足が慢性化し、より多くの入院患者の受け入れが困難に陥った。23年度の病床稼働率は

長崎新聞より

## 4

## 地震発生時における上下水道管の被害想定と対策について

この度の能登半島における災害により、お亡くなりになられた御靈に心より哀悼の誠を申し上げるとともに、被災された皆様に心よりお悔やみを申し上げます。

今回の地震による災害において、あらためて**水の大切さ**を感じました。

## 長崎市へ質問

仮に、

あのような地震による災害が起こった場合、長崎市の水は一体どうなるのか？

どのような事態が想定され、

起きた事態に対し、どのような備えをしているのか？



お尋ね致しました。

その後、

この質問を機に、市民の皆さんに広く周知しようと、

長崎市のホームページに、『もしも・・・災害が起きたら』

と『もしも』のコーナーを作成して頂きました。

The screenshot shows the official website of Nagasaki City ([www.nagasaki.lg.jp](http://www.nagasaki.lg.jp)). The main navigation bar includes links for English, Chinese (Simplified), Chinese (Traditional), Japanese, Site Map, Contact Us, Font Size, Background Color, and more. The top menu features categories like Citizen Life, Welfare & Health, Childcare & Education, Community Building, Business & Industrial Revitalization, Disaster Prevention & Firefighting, and City Introduction. A search bar is also present.

The specific page shown is titled "もしも災害が起きたら? (水道・下水道)" (In case of disaster? Water and wastewater). It includes a sidebar with links to Tourism Information, Peace and Nuclear Disarmament, and International Information. The main content area features several small posters or infographics related to disaster preparedness for water and wastewater systems. A sidebar on the right provides detailed information about the water and wastewater system, including its structure, management, and various types of disasters it can withstand.

## 5

## 新たな文化施設（旧公会堂）の建設について

**旧市役所跡地に令和8年度完成を目指し建設する。**

としていた旧公会堂。



鈴木市長に代わり、

場所が腑に落ちないから再検討すると『待った。』を掛けました。



その後半年。検討を重ねた結果



**『旧市役所跡地に建設します。』と元通り。**

一体何の為に立ち止まったのか？

と意見した所です。

また元々当初、建設費は**約 30 億円**位と言っていたものが、

様々文化団体の意見・要望を聞いていたら → 延べ床面積が 1.5 倍  
建設費と人件費が上がり → 1.5 倍

になりました。



**約 70 億円。**

今はもっと上がっているかもしれません？？



**約 80 億円超。**

排水管工事や周辺の道路整備まで含めると

**100 億円**という数字も現実的に。



旧公会堂



そこで、  
あまりにも高騰した建設費。



長崎市は独自の財源での建設は厳しいとみたのか、  
官民連携（PPP/PFI方式）を検討する為、  
これから民間へ建設してくれる可能性があるかどうかの調査を始めたい。

と急に言い出しました。

### 長崎市へ質問

令和8年完成としていた公会堂の代替施設。  
これから民間へヒアリングをするとの事。  
令和8年に完成するのか否か？



お尋ね致しました。

### 長崎市の回答

令和8年完成は極めて困難。

との回答でした。

### 私の見解

民間企業に建設してもらい運営してくれる所があるかどうか、  
可能性調査からこれから始めるという事なんですが、  
ヒアリング調査→公募→設計→建設  
どんなに早くても6～7年はかかるような？

また、  
そんな企業が現れるのかも疑問。ブリックホールは毎年約2億円の赤字。  
この様な施設が収益を上げれると思えません。

民間企業が現れなかつたら、また一から検討のやり直し。  
一体いつ建てるのか？ そもそも建設出来るのか？  
という所まで、  
**全く振り出しに戻ってしまった話になつた感じがしています。**

## 皆さんのがんばりでこんな仕事もしています！

(市民からの要望事)

2023年11月  
山里中学校前街灯

『街灯が切れています。』  
とのご連絡。

早速、対応して頂きました。

Before



After



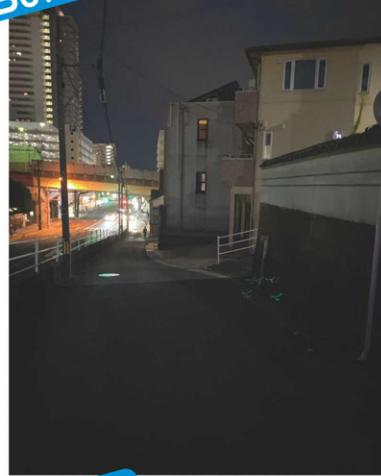
2023年12月  
元三菱電機体育館前  
街灯(弁天町)

現在はジャパネットグループが買い取り、子供達にサッカー、バスケットボール、チアダンスを教えている施設になっています。

400~500人の子供達が通っており、『練習後、真っ暗な中、子供達が帰っているので、街灯が欲しい。』  
とのご要望。

電柱がない所にも工夫して設置して頂けました。

Before



After



Before



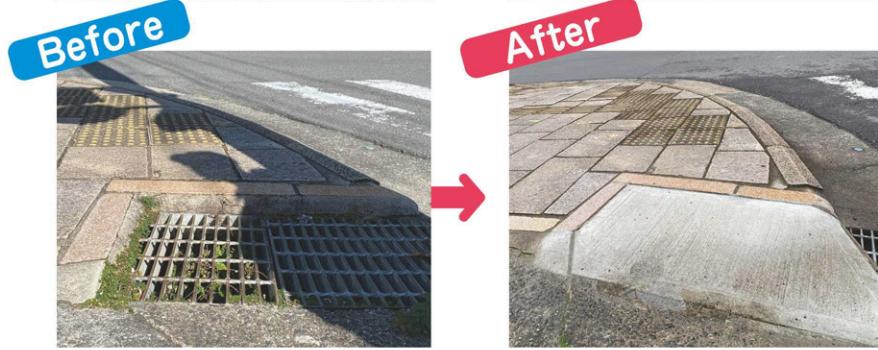
After



2024年1月  
橋口町生活道路

デコボコだらけだったり、アスファルトがはがれてたりで、『歩きづらいし、買い物かごが引きづらくて毎日困っています。』との地域からの声。

大規模に手を入れるには予算が取れず、所々を細かく修繕して頂きました。



2024年2月  
東町市道

通学路なのに、坂道なので車がスピード出て危ないので、歩行車線を引いて欲しいとの地域からのご要望。  
早速対応して頂きました。



# 各種媒体でお伝えしています

いずれも「平野 剛」の検索で表示されます。  
長崎や市政に関する情報を配信しておりますので  
是非ご参照ください。



平野 剛 公式ホームページ

<http://hirano-tsuyoshi.net>

平野 剛 facebook

<https://www.facebook.com/tsuyoshi.hirano.92>

今後とも長崎市の皆様のお役に立てるように  
日々活動してまいります。

お住まいの地域や長崎市行政についての  
ご質問やご相談などございましたら、  
お気軽にお問い合わせください。

〒850-8685 長崎市桜町 2-35

長崎市議会控室

TEL.095-829-1405  
FAX.095-822-0020